資料１

新たな成長戦略について

平成25年1月25日
経済再生担当大臣　甘利 明

新たな成長戦略について

戦略市場創造プラン

→戦略目標として、以下の4つの分野の設定を検討

・国民の健康寿命の延伸
・クリーンかつ経済的なエネルギー需給の実現
・安全・便利で経済的な次世代インフラの構築
・世界を惹きつける地域資源で稼ぐ

→戦略目標に到達するための「道筋」、課題解決に資する「産業や市場」等の特定、「一気通貫の施策」の集中投入、「ロードマップ」として提示

ニッポン産業再興プラン、国際展開戦略

→産業競争力を抜本的に高め、世界で一番企業が活動しやすい国（立地競争力強化）、個人の可能性が最大限発揮され雇用と所得が拡大する国を目指す

→次元の違う国際展開戦略を構築し、産業も人材も海外に次々に展開し、産業投資立国の実現や貿易立国の再現

成長戦略の進め方

→戦略分野の市場創造の起爆剤としての国際先端テストの実施

→関係会議等（総合科学技術会議等）との有機的な協力・連携

→戦略の取りまとめを待たない、取り組みの順次実施

参考資料

（平成25年1月23日
第1回産業競争力会議資料）

新たな成長戦略について

平成25年1月23日
経済再生担当大臣　甘利 明

はじめに　～「双発型エンジン」を持つ産業国家へ～

「縮小均衡の分配政策」から「成長による富の創出」へとかじを切り、
「貿易立国」と「産業投資立国」との「双発型エンジン」の産業国家へ

「課題先進国」日本

・少子高齢化　・財政赤字
・インフラの老朽化　・エネルギー環境制約　他

コア技術の集中投資によるイノベーション

海外展開の果実をイノベーション・雇用へ

アジア市場を取込んだ積極的な海外展開

貿易立国

産業投資立国

双発型エンジンを持つ産業国家へ

世界が直面する課題解決による海外市場獲得

新ターゲティングポリシー（戦略市場創造プラン）

社会のあるべき姿（2030年頃を目途）を設定し、到達に必要な対策を洗い出し、各々の対策に真正面から取組む

戦略市場創造プランのポイント

①将来あるべき姿を**「戦略目標」**として設定

- ○国民の「健康寿命」の延伸
- ○クリーンかつ経済的なエネルギー需給の実現
- ○安全・便利で経済的な次世代インフラの構築
- ○世界を惹きつける地域資源で稼ぐ

②戦略目標に到達するための**「道筋」**の見極め

③必要な**「解決手段/技術」**及び課題解決に資する**「産業や市場」**を特定

④産業や市場を新たに創造するための研究開発投資から規制改革に至る**「一気通貫の施策」**を集中投入、**「ロードマップ」**として提示

⑤戦略目標を具現化する、目標管理指標の設定による政策効果の分析、**「徹底したフォローアップ」**体制の構築

ニッポン産業再興プラン、国際展開戦略

○ニッポン産業再興プランの策定により、産業競争力を抜本的に高め、
① 世界で一番企業が活動しやすい国（立地競争力強化）
② 個人の可能性が最大限発揮され雇用と所得が拡大する国
を目指す

○次元の違う国際展開戦略を構築し、産業も人材も海外に次々に展開し、
産業投資立国の実現や貿易立国の再現

戦略市場創造プラン → **ニッポン産業再興プラン** → **国際展開戦略**

新たな成長戦略の策定

→戦略分野の市場創造の起爆剤としての**国際先端テストの実施**

→関係会議等（総合科学技術会議等）との**有機的な協力・連携**

→戦略の取りまとめを待たない、**取り組みの順次実施**